



NHO Shibukawa Medical Center

# ウイズ

— No.104 —

令和4年1月（2022年）

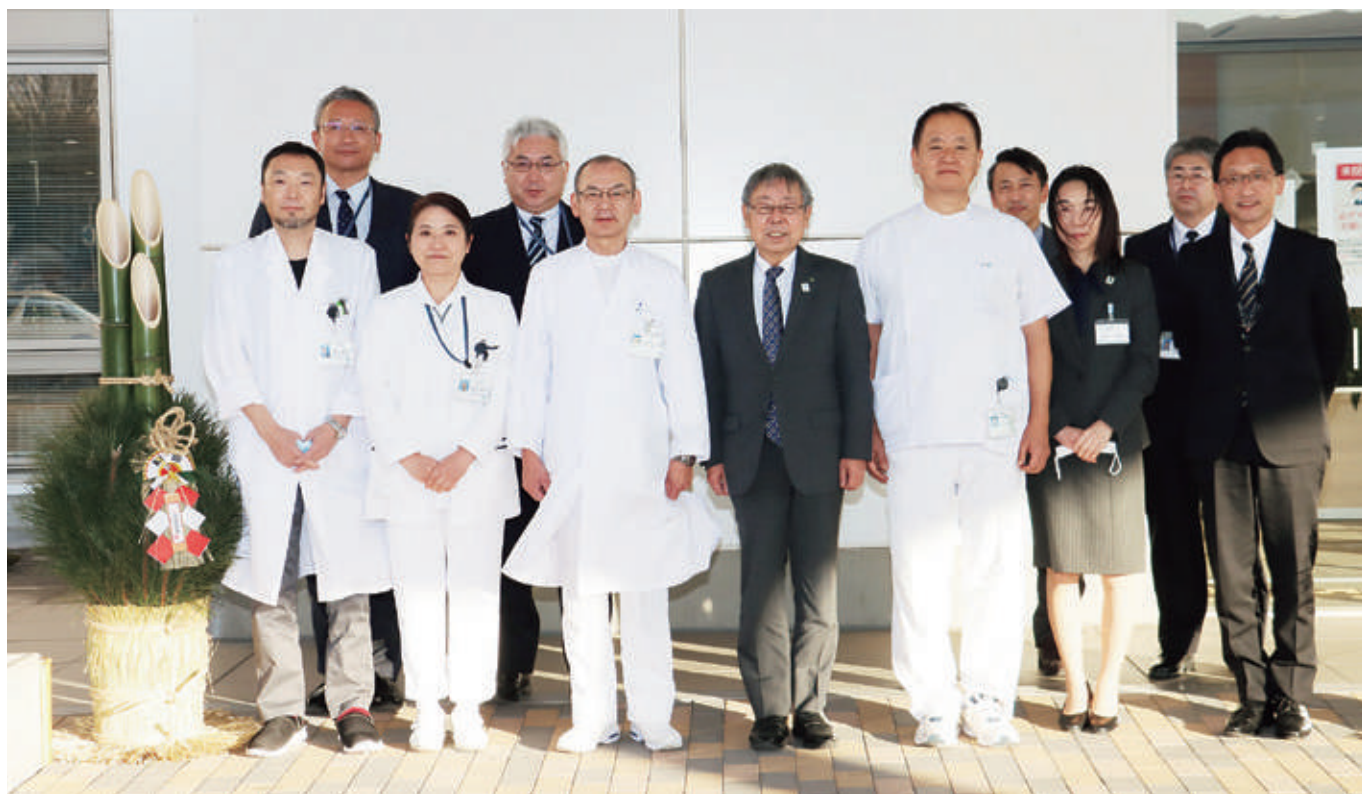
編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010  
FAX 0279-23-1011

E-mail: 207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp  
https://shibukawa.hosp.go.jp

## 渋川医療センター 広報誌



高木渋川市長と病院幹部職員

### 基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

### 基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

### 目次

年頭ご挨拶	1
2022年各職場の抱負	2
年男・年女～寅年に思う～	8

### シリーズ

●患者さんにとって耳よりの情報 「東京栄養サミット 2021」	10
●外来診療担当医表	11
●セカンドオピニオン担当医表	13
●患者さんの権利	13
●看護の理念、看護の基本方針	13
●編集後記	13

# 年頭のご挨拶



院長 蔦田 富士雄

新年あけましておめでとうございます。昨年中は当院との地域医療連携におきまして多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

昨年も一昨年に引き続きコロナ対策に追われた年となりました。当院は新型コロナウイルス感染症受け入れ重点医療機関として、2021年は約250名の感染患者さんを受け入れ入院治療を行なってまいりました。群馬県や渋川市、地区医師会、保健福祉事務所、広域消防等のご協力を得て、病院の感染対策に万全を期して、院内感染予防を徹底し、Withコロナでも患者さんが安心して受診できる体制を整え、お陰様でこれまで院内感染を起こすことなく来ております。改めて当院を支えて下さった全ての皆様に感謝申し上げます。

昨年7月には、群馬県のてんかん支援拠点病院に指定され、てんかんの外科治療や各種治療は勿論、県内関係機関と連携を図り、拠点病院としての責務を果たして参りたいと存じます。また、ハンドケアセンターも本格的に立ち上がり、11月からハンドケア外来も稼働し始めました。他にも骨髄腫・リンパ腫センターなど当院の得意とする専門分野を多職種によるチーム医療で展開しております。勿論、今後もこれまで通り、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、新型コロナウイルス患者を受け取る第二種感染症指定医療機関として、地域に必要な救急医療、がん診療、感染症治療などを安定的かつ継続的に提供でき、災害時の診療体制確保にも努め、地域医療に貢献し、その役割を果たしていく所存です。

また、医療関係者の皆さんへは勿論のこと、地域住民や県民の皆さんに各種情報提供を行うべく、コロナ禍だからこそ必要と考え当院ホームページを活用しWebでの市民公開セミナーなど行っております。是非一度ご視聴いただき、ご意見、ご要望など頂戴できれば幸いに存じます。

これからも職員一同頑張ってお参りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 各職場の抱負

2022

## 診療部



### Withコロナ禍の新年において

新年あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願い申し上げます。  
2年前より続くコロナ禍においても、当院では院内感染を起こすことなく日常診療を継続することができております。これは医局員ならびに職員一同の尽力の賜物と思っております。  
昨年秋以降、日本においてはコロナ禍が終息したように思っていますが、今後生じるかもしれない新型コロナ感染症第6波や新たな感染症に対し、いつでも万全な対応ができますように、今までの対応を見直しつつ、今後に備えて医局員一同研鑽を積んでまいります。また地域社会における当院の使命を常に認識しつつ、最新・最良の治療を地域の皆様方に提供できますように医局員各自日々努力していく所存であります。

医局長 内科系診療部長 吉井 明弘

## 看護部



### ～明日に向かって～

新年あけましておめでとうございます。  
昨年はCOVID-19感染患者対応に、浜川市民の方々や高校生の皆様からの応援メッセージに励まされ、職員ワンチームで乗り越えてまいりました。また、他の国立病院へ看護師3名の応援派遣を、お互い様の精神で行ってまいりました。  
そのような環境の中ではありませんでしたが、看護師長会では「これからの看護部のあるべき姿」を共通認識し、目標管理BSCや看護師育成方法について考え実行してまいりました。管理職として、目標達成に向けて歩む体制が再構築しつつあります。質高く優しい看護を継続提供できるよう、今年も明るく笑顔いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします。

看護部長 丸山 和子

## 事務部



### 準備の年～病院全体の太い横糸を目指して～

新年あけまして、おめでとうございます。  
日頃から病院運営と事務部門のご理解・ご協力に感謝申し上げます。  
旧年中は、各所から物心両面にわたり、温かいご支援を賜り、誌面を借りて御礼申し上げます。  
病院運営を織物に例えると、組織の各部門が縦糸で、事務部門はそれらをつなぐ横糸と言えらると思います。今年も太い横糸として各部門との連携をよりいっそう強め、適切な病院運営に努めたいと思います。  
「来年の話をするとう鬼が笑う」と言いますが、来年は病院機能評価の受審や電子カルテシステムの更新など重要なイベントを計画しています。病院全体で取り組み、しっかり準備をして乗り切りたいと思います。  
本年も、引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

事務部長 萩原 隆

## 薬剤部



### ～各部署との連携を深め、患者さんにとってより良い薬物療法を～

新年あけましておめでとうございます。  
昨年も新型コロナウイルス感染症に振り回された1年となりました。その中でも、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンや新規注射薬の開発、一部治療薬の発症予防投与への適応拡大、海外における経口治療薬の開発等、人類の科学力を感した1年でもありました。本年も引き続きCOVID-19に注意した生活が求められることと推察されますが、通常診療における薬剤の適正使用、医療安全、地域連携等に貢献できるよう努めていきたいと考えております。  
また、令和5年2月には病院機能評価受審も控えております。薬剤部業務の見直しと改善を始め、他部署の方々との連携を一層深めて参りたいと考えておりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

薬剤部 製剤主任 鈴木 博晃

# 各職場の抱負



## 治験管理室



### 皆様への感謝と今後の抱負

新年あけましておめでとうございます。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、依頼者様の訪問制限など様々な問題がありました。そんな中でも治験・臨床研究を無事に進めていけたのは、治験に関わる皆さまからのお力添えの賜物でございます。被験者様、責任医師・分担医師の先生方、看護師の皆様、検査・薬剤に関わる皆様のご支援に、心から感謝いたします。

本年も、治験や臨床試験の安定した進行だけでなく、各部署との連携強化、新規治験獲得や臨床試験への支援拡充と、病院としての研究活動の活性化を目指し、主任・CRC・事務員共々、全力を尽くす次第でございます。ご支援ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

治験主任 直井 隆浩

## 診療放射線科



### 安全で安心な検査提供にむけて

新年あけましておめでとうございます。

日頃より放射線部門の運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年はCT80列装置への更新、MRI3テスラ装置の増設、そして骨塩定量検査装置の導入がありました。CT、MRIは高性能機器での2台体制となりました。骨塩定量検査はX線を用いたDXA法により他の方法と比べ非常に測定精度が高いのが特徴の装置です。

放射線機器の更新だけでなく個人のスキルアップも行い被ばく低減を含めて、より安全で安心して検査が行えるようスタッフ一同取り組んでいきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

診療放射線技師長 吉田 秀樹

## 臨床検査科



### 患者さんを中心とした質の高い臨床検査データの提供をめざして

新年おめでとうございます。

日頃より臨床検査部門の運営には、多大なるご理解とご協力を賜り大変感謝申し上げます。

令和3年1月に検体検査部門の検査機器の更新を行い、最新の検査機器の導入を実施して1年が経ちました。我々、臨床検査科はすべての診療科から依頼される臨床検査を実施する部門で、検査の種類ごとに、検体検査部門、生理検査部門、微生物検査部門、病理検査部門に分かれており、患者さんから採取された検体を迅速かつ正確に検査を行って、患者さんが診察を受ける前までに医師に検査結果の報告を行い、正確な診断と迅速な治療が行われるための検査体制を24時間、365日対応を続けています。患者さんが安心して診療を受けることができるように努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願申し上げます。

臨床検査技師長 吉田 茂久

## 栄養管理室



### ～質の高い食事サービスの提供と安全管理の継続と徹底～

新年明けまして、おめでとうございます。

栄養管理室では、「医療人として高い倫理観を持ち、質の高い食事サービスの提供と安全管理の継続と徹底を図る」ことを部門目標の第一に掲げ、365日、3食の食事の提供に励んでおります。この目標を達成するためには、「病院職員、委託職員が連携し、安全で衛生的な食事の提供を行う」ことが重要となりますので、病院職員・委託職員が一丸となって、取り組んで参ります。また、第二に「専門性に磨きをかけ、患者さんに寄り添い、共に考える医療の実践に取り組む」ことを目標としています。スタッフそれぞれが専門職として、高いスキルを発揮し、医療の実践に貢献していく所存です。

本年もどうぞよろしくお願申し上げます。

栄養管理室長 須永 将広

## リハビリテーション科



### できることを増やせるリハビリテーションを！

新年あけましておめでとうございます。

日頃よりリハビリテーション科の運営に多大なるご理解とご協力を頂きまして誠に感謝申し上げます。昨年は、コロナの感染拡大で、今までに経験のない医療体制を強いられた年でもあり、研修などのイベントは中止もしくはリモートでの参加で行うなど、通常とは違う形で日々精進して参りました。

コロナ禍という緊張感のある日々が続いておりますが、2022年はチーム医療の充実、臨床研究の取り組み、そして、それぞれのスタッフが役割を担いリハビリテーション科をさらに盛り上げていくことをスタッフ一同で取り組んでいきたいと考えております。

本年もリハビリテーション科一同をどうぞよろしくお願い致します。

理学療法士長 増淵 和宏

## 患者相談支援センター



### 更なる地域医療貢献に向けて

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、患者相談支援センター運営にご理解とご協力を頂きまして心よりお礼申し上げます。

患者相談支援センターは、患者さん・ご家族の抱える様々な不安等を共に考え、少しでも安心できる環境で療養生活が送れるよう相談窓口を設置しております。どのような内容でも結構ですので、どうぞお気軽にお声がけください。

「寅年」は成長していく年であるとも言われております。地域の患者さん、開業医の先生方、関係者の皆様方にご協力をいただきながら地域医療に貢献できるようなお一層尽力して参りたいと思っております。ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

医療福祉相談室長 山田 尚子 / 地域医療連携係長 小嵩 美津穂

## 専門・認定看護師室



### 地域との連携を強化

新年あけましておめでとうございます。

当院では13名の専門・認定看護師が、それぞれの専門知識を活用し患者さん・ご家族に対応しております。

今年より、専門・認定看護師による地域の看護師を対象としたWebセミナー研修を開始します。地域の皆様と一緒に学び、地域看護を盛り上げていきたいと思っております。

また、専門・認定看護師が対応する看護外来に加え、看護メール相談を開設します。医療職間の連携強化に活用していきたいと考えています。患者さんとご家族が住み慣れた場所で安心して過ごしていただけるお手伝いをさせていただきます。

本年も宜しく願いいたします。

がん看護専門看護師 小和田 美由紀

## 手術室



### ワンチームで患者さんに安全安楽な手術を提供します！

新年あけましておめでとうございます。

日頃より手術室の運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

一昨年から流行したコロナウイルスにも負けず、手術件数もコロナ感染以前の状況に回復出来そうです。

手術室は麻酔科・外科系医師と協力し、チーム医療を提供するやりがいのある部署です。看護師は、手術を必要とする患者さんの代弁者となり「患者中心の看護」提供のため術前・術後訪問を通し、より多くの患者さんの声を聴き、安全・安心な手術看護が提供できるよう努めています。

今年は、張り子の真の様にただ顔だけでなく、アサーティブに意見が言える看護師を目指し、よりよいチーム医療の提供に努めたいと思っております。寅年だけに。

手術室看護師長 関根 晃子

# 各職場の抱負



## 外来



**よく聴き、よく見て、寄り添う看護を目指します！**

新年あけましておめでとうございます。

外来では安心して検査・治療を受け在宅療養が継続できるよう、多職種のスタッフと連携しながら看護を実践しています。特に専門看護師や認定看護師による看護外来では、がんに関する悩みや相談だけでなく、病気と向き合って自分らしく過ごしていくための支援を行っています。

また、中央処置室、化学療法化学療法室、内視鏡室など多岐にわたり専門的な看護を提供できるよう取り組んでいます。昨年は1日400名を超える患者さんが来院されました。今年も多くの患者さんに安心して受診していただけるよう、専門性を高め笑顔大切にしていきたいと思っております。本年も宜しくお願い致します。

外来看護師長 綿貫 香代子

## 重症心身障害病棟



**患者さん・ご家族が安心でき、安全な療養環境を提供します。**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より病棟運営にご支援とご協力を頂き、感謝申し上げます。

3階東西病棟は、重症心身障害児（者）病棟です。2歳から73歳の患者さんが入所されており、平均年齢は43歳です。

重症心身障害児病棟では、療育指導室と協力し療育活動・散歩活動の充実に取り組んでいます。コロナ禍で戶外活動が制限される中、患者さんが音や、光、風などを楽しめるよう、療育指導室に季節が感じられる散歩コースを作りました。湯もみ体験やプラレールや電車の画像を見ることで、患者さんに笑顔が見られ、療養生活を楽しまれています。

3階西病棟看護師長 新井 正美

3階東病棟看護師長 金子 清美

## 4階東病棟



**患者さんの思いを大切に最善の看護を目指します。**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より各部門の方々には、病棟の運営に際しまして、ご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。当病棟は、消化器外科・内科、救急科を主科とし、急性期病棟として、質の高い医療・看護を提供できるよう力を合わせて頑張っています。また、患者さん・ご家族が共に安心して治療に臨み、それぞれが望む生活に復帰できるよう一人ひとりに寄り添った看護ケアを提供することを心掛けています。当病棟には救急・重症患者さんの受け入れをテキパキと対応する頼もしい看護師が揃っています。明るく温かい病棟を目指して、スタッフ一同、精進してまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

4階東病棟看護師長 篠原 裕美子

## 4階西病棟



**患者さん、ご家族の思いを大切に、心のこもった看護を提供します**

新年あけましておめでとうございます。

当病棟は、呼吸器外科・泌尿器科・整形外科・皮膚科を主とした外科病棟です。入院患者さんの多くは、手術目的で短期入院されています。その中で、患者さんが安心して入院生活を送れるよう、専門的知識を持ち検査や治療による苦痛を緩和する看護ケアを実践し、患者さんの気持ちを十分に聞くことを心掛けています。また、新型コロナ感染対策による面会制限の中、ご家族の方に安心して頂けるよう、随時患者さんの様子をお伝えしています。

今後も患者さん、ご家族の方に満足して頂けるよう、チーム一丸となり取り組んでいきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願致します。

4階西病棟看護師長 茂木 実恵子

## 5階東病棟



**患者さんの想いを大切にした心温かい看護を提供していきます！**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より各部門、診療科の方々にはご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。当病棟は脳神経外科・乳腺甲状腺外科・放射線治療科・消化器内科・眼科の外科系混合病棟であり、昨年度からは脳神経外科においてはニューロモデュレーションセンターとしてパーキンソン病やてんかん、痙縮の患者さんの治療に対応させて頂いております。身体的症状の緩和や患者さん自身のADLに合わせた看護支援、退院を見据えた調整を看護師一丸となって取り組んでおります。今年も他職種と連携しながら、より良い看護の提供ができるよう努めていきます。どうぞ宜しくお願いします。

5階東病棟看護師長 萩原 久実子

## 5階西病棟



**患者さん、ご家族の気持ちに寄り添った安全な医療と、信頼される看護を提供します**

新年、あけましておめでとうございます。

日頃より、5西病棟の運営にご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。当病棟は、血液内科単科の病棟です。多発性骨髄腫、悪性リンパ腫、白血病などの患者さんが入院されています。今年度より新たに骨髄腫、リンパ腫センターを開設し、高度な医療と、質の高い看護を目指し取り組んでいます。がん専門看護師、がん化学療法認定看護師を配置し、一人一人の患者さんに合わせた看護提供のため、多職種と連携しチーム医療を推進しています。また、患者さんと共に治療や退院に向けて目標設定し、標準化した医療と看護ケアにより、満足度が高められるようクリニカルパスの運用も開始しました。

患者さん、ご家族の気持ちに寄り添った安全な医療と信頼される看護が提供できるよう努力して参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

5階西病棟看護師長 松本 美紀

## 6階東病棟



**呼吸器疾患看護のプロフェッショナルを目指して**

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の第6波が懸念される中ですが、県内の感染者減少に伴い、感染症病棟の機能を残し、約1年8カ月ぶりに、昨年11月下旬より呼吸器内科の一般病棟として運営が復活しました。コロナ禍で様々な経験をし、苦労も多くなりましたが、沢山の学びを得ることができました。その学びを呼吸器疾患看護に活かし、より専門性を高め、患者さんに良いケアを提供できるよう努めていきたいと思ひます。スタッフ一丸となって、新たな気持ちで病棟を再構築できればと考えています。感染症看護と一般呼吸器看護の“看護2刀流”で、感染撲滅まで乗り切っていきたいと思ひます。

6階東病棟看護師長 原田 博子

## 6階西病棟



**新しいことにトラ(寅)イ**

新年あけましておめでとうございます。

日頃よりご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

当病棟は、呼吸器内科病棟です。主に化学療法・放射線療法・在宅酸素療法を受ける方が入院されています。検査入院から治療、在宅での療養まで、長期に患者さんを支援します。

患者さんやご家族が安心して入院生活を送っていただけるよう、病気や薬の疑問、療養に伴う生活や家族の不安を一緒に受けとめ、支援することを心がけています。

2022年は壬(みずのえ)寅(とら)の年で、厳しい冬を超え新しい芽吹きとなるようです。スタッフ一人ひとりが、新しいことにトラ(寅)イし、仕事もプライベートもしっかりとした礎となることを願ひます。今年もよろしくお願ひします。

6階西病棟看護師長 大石 一輝

## 7階東病棟



**患者さん・ご家族が安心して入院治療が受けられるよう、患者さんの気持ちに寄り添った看護を提供します**

新年あけましておめでとうございます。

当病棟は、結核専門病棟として県内全域から患者さんを受け入れています。コロナ禍においては、県外の患者さんも入院しています。患者さんやご家族の不安を和らげ、安心して入院生活を送れるよう、患者さん一人ひとりと向き合い看護を実践しています。入院は長期に及ぶため、生活の場としての環境調整や気分転換活動を通して、少しでも長期療養の不自由さを軽減できるように努めています。

結核治療は退院後も継続した内服治療が必要です。医師、地域の保健師等多職種でチームワーク良く明るい笑顔で看護したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

7階東病棟看護師長 藍澤 明子

## 緩和ケア病棟



**患者さんにご家族の希望を叶えます**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より緩和ケア病棟の運営に際しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

当病棟は、がんによる心や身体の痛み、苦しみを取り除くため可能な限り症状緩和に努めチームで支援している病棟です。患者さんの意思を尊重し患者さんに寄り添い、安心して過ごしていただけるよう看護を実践しています。また、「希望を叶えるシート」を基に患者さんにご家族のご希望をお聞きし、少しでもご希望に沿えるよう医師・看護師・メディカルスタッフ一丸となって多方面からの力を集結し、ケアに努めております。

今年も患者さんにご家族の皆様へ温かい看護が提供できるようスタッフ一同努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

緩和ケア病棟看護師長 荒木 直美

## 療育指導室



**「ココロは密に」を合言葉に！**

新年あけましておめでとうございます。

療育指導室は重症心身障害病棟に入所している95名程の利用者さんの日中支援を多職種のスタッフと共に利用者さんのお気持ちに寄り添いながら日中の生活を支援しています。

コロナ禍で外出ができない分、恐竜センター、映画、水族館、上毛かるた大会、遊園地等を体験できる「お楽しみ会」を実施しました。また夏祭りや誕生会、七五三、成人祝いなどの行事も行っています。

人と人の距離をとる必要が生じている昨今ですが「ココロは密に」を合言葉に利用者さんの皆さんが笑顔で過ごせるように頑張りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

療育指導室長 大島 浩文





# 年男・年女 ～寅年に思う～



**呼吸器外科部長**  
**川島 修** **S37年**

**気が付けば還暦に**  
新年あけましておめでとうございます。コロナ禍の影響で、なんとなくお正月と言う気分でもありませんね！  
さて気が付けば私も5回目の年男に。諸説あるようですが、還暦は鎌倉時代に遡り長寿をお祝いしたもののようです。孔子の名言 四十にして迷わず、五十にして天命を知る、すら達成出来ていない身としては正直複雑な気持ちで一杯です。さて今後は……。  
年を気にせず健康に留意し、決して背伸びすることなく自らの器の中で謙虚に生きていこうと考えております。




**麻酔部長**  
**関本 研一** **S49年**

**安全・快適な周術期管理を目指して**  
当院に赴任し、3回目の新年を迎えました。当院手術室には、外光を取り入れられる窓が各部屋に設置されています。管理が容易なために窓が無い近年の手術室より、更に一歩進んだ設備です。故郷に近い病院で、子持山を眺めつつ業務を行えることは幸運であると感じています。24年前の寅年は私自身が医師国家試験に合格し、希望を胸に麻酔科医としての経験を開始した年でした。それ以降、麻酔中や手術前後(周術期)の医療を安全に行う研鑽を積んできました。その経験を活かし、当院でも医療安全や周術期管理に取り組んでいます。当院の明るい手術室同様、安全なだけでなく快適な周術期となるよう初心を忘れずに取り組んでいきたいと考えています。



**言語聴覚士**  
**飯塚 優子** **S49年**

**日々精進して参ります**  
新年明けましておめでとうございます。  
2017年4月に渋川医療センターに入職し、今年で6年目を迎えます。当初は、「言語聴覚士って何する人？」という会話を、よく聞いていました。今は、嚥下障害や口腔ケア、コミュニケーション障害に関して、直接、声をかけて頂けるようになり、大変嬉しく思っています。特に、嚥下障害に関しては、医師、看護師、管理栄養士など多職種のチームワークが必要な分野です。チームの一員として貢献できるように、年女として、今年もより精進して参ります。引き続き、ご協力の程、よろしくお願い致します。



**6階西病棟看護師**  
**神 真人** **S61年**

**新しいことに挑戦する!!**  
新年あけましておめでとうございます。  
渋川医療センターに勤めて6年目になりました。自分が年男であることに気づき、年がたつのは早いなと実感しているところです。今年は去年から取り組んでいる看護研究について、研究成果を発表できるよう取り組んでいきたいと思えます。また、プライベートでは子供に様々な経験をさせられるよう、旅行などに出かけたいと思っています。仕事とプライベートを両立し充実した年にするために、新しいことにも挑戦する年にしていきたいです。  
今年も新型コロナウイルスの影響は続くと思いますが、皆様もどうかお体に気を付けて良い一年になるようお過ごしください。今年もよろしくお願います。

# 年男・年女 ～寅年に思う～



経営企画係長

**宮 健之**

**S61年**

## 寅年に思うこと

ついこの間三十路を迎えたかと思えば、今ではアラフォーの仲間入りとなり、時の速さを思い知らされています。年の瀬になると恒例行事のように行っていた旧友との忘新年会を思い出します。コロナ禍も重なって声をかけづらくなり、無沙汰となってしまったことに哀愁を感じております。

私の故郷は新潟県の豪雪地ですが、新潟県で虎といえば、戦国武将の上杉謙信を思い浮かべます。個人的にも好きな武将のひとりです。彼もまた寅年生まれで「敵に塩を送る」など義に厚いエピソードが多く残されています。事務職員という立場上、彼のように最前線に立つことはありませんが、謙信公にあやかって、及ばずながら尽力できればと思っております。



5階東病棟看護師

**綿貫 初**

**H10年**

## 思いやりのある看護を追求します

新年あけましておめでとうございます。

4月から渋川医療センターに入職し、夢であった看護師として勤務しています。看護師として働ける喜びとともに、初めての業務に不安や緊張、人の命と向き合う責任の重さを感じています。

私の勤務する病棟は急性期から終末期まで、疾患も様々な方が入院しています。幅広い知識、技術が求められる中で、大変なことも多いですがやりがいを感じながら仕事に通っています。そう思える背景には、一緒に頑張れる同期の存在と、丁寧に指導してくださる先輩方の存在があるからこそだと思います。

これからも積極性と探求心を忘れず、少しでも患者さんの笑顔や安心につながる看護ができるよう努力していきたいです。



臨床検査技師

**東田真苗江**

**H10年**

## 自分の強みを

新年あけましておめでとうございます。

昨年4月に入職し、臨床検査科で勤務しています。緑もゆかりもない群馬県へ配属となり、怒涛の一年でした。人生何が起こるか分からないと身に沁みました。寅年の今年は、将来のため、先輩の技を盗み自分の強みをつくりたいです。漠然としています、これが今の私の目標です。12年後また年女になった時、24歳は充実していたと振り返ることができたいなと思います。

まだまだ未熟者ですが、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



理学療法士

**山上香奈絵**

**H10年**

## 充実した1年に！

新年明けましておめでとうございます。

渋川医療センターに勤めて今年で3年を迎えました。入職してからコロナにより、なかなか研修会などに参加できない状況でしたが、先輩方のご指導・サポートもあり、とても良い環境で仕事できております。まだ知識不足もあり、至らない点も多いですが、これからは少しずつ恩を返せるように日々精進してまいります。

また、私生活も充実できるように今年は何か一つでも趣味を見つけ、仕事と私生活どちらも自分らしく充実できればと思います。

今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

## —患者さんにとって耳よりな情報—

# 東京栄養サミット2021

栄養管理室長 須永 将広

これまで、健康づくりには、「規則正しい食事」・「バランスの良い食事」などが大切であることを紹介してきました。今号は、趣を変えて「東京栄養サミット2021」を紹介します♪

「栄養サミット」は、オリンピックの開催国において、オリンピック開催後の12月に開催されています。記念すべき第1回は2012年のロンドンオリンピック後に「ロンドン」で、第2回はリオデジャネイロオリンピック後に「リオデジャネイロ」で、そして、今般、わが国において、第3回目目の「東京栄養サミット2021」が開催されましたので、紹介します。

東京栄養サミット2021は、各国政府、国際機関、民間企業、市民社会、学術界を始めとする幅広い関係者が参加し開催されました。先進国・途上国を問わず、成長を妨げる低栄養と、生活習慣病を引き起こす過栄養の「栄養不良の二重負荷」が問題となっていることや、新型コロナウイルス感染症による世界的な栄養状況の悪化を踏まえ、(1)健康、(2)食、(3)強靱性、(4)説明責任、(5)財源確保の5つのテーマに議論が行われました。

岸田総理大臣はスピーチの中で、「世界は、一方で栄養不足、もう一方で栄養過多という課題に直面しています。現在、栄養不足のため、世界で1億4,000万人以上の子供たちが発育阻害に苦しんでいます。5歳未満の子供の死亡の約半数が栄養不足に起因しています。同時に、先進国のみならず、途上国においても、肥満の問題も記録的なレベルにあります。世界の約20億人が、糖尿病など食生活に関連した病気に苦しんでいます。栄養不足と栄養過多という、この栄養不良の二重負荷は、世界共通の問題です。」と全世界に向けた課題を述べられました。

そして、「日本も戦後、栄養不良に苦しみました。しかし、栄養調査や栄養士制度、学校給食、栄養指導など、科学的なエビデンスに基づいた栄養政策を進め、国民一人一人の栄養状況を改善しました。そして、健康長寿社会を築いてきました。2030年までに飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進するというSDGs(持続可能な開発目標)の目標を、今ここで思い出しましょう。今こそ、私たちの行動が必要です。」と述べられました。

さらに、「栄養の力で人々を健康に、幸せにする。これは、日本栄養士会会長の中村丁次(ていじ)氏の言葉です。日本は、この思いを世界に広げます。」と岸田総理大臣が述べられたことは、筆者の胸を強く打ちました。

最後に、「今こそ、この東京から、世界中の皆さんの英知と決意を結集し、栄養改善に向け、大きく踏み出しましょう。」と結ばれています。

「栄養問題」は、日々の「食生活」の積み重ねです。これまで、「健康づくり」に向け、「規則正しい食事」・「バランスの良い食事」・「がん予防」・「免疫」など関連する情報を紹介してきました。ぜひ、過去の「耳よりな情報」をご覧ください♪



One of the pillars of Japan's nutritional success in comparison with other countries is the large number of nutrition specialists working at a variety of public facilities nationwide.  
THE JAPAN DIETETIC ASSOCIATION



# 渋川医療センター外来診療担当医表

(2022年1月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
循環器内科	午前		マツオ ヤエ 松尾 弥枝 (北関) (第1.3.5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥 (北関) (第2.4週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1.3.5週) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2.4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1.3.5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカン 大崎 隆	イトウ マサシ 伊藤 優志(群大)	トヨダ マサタカ 豊田 正昂	オオスキ ユウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチヤ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカン 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前	トヨダ マサタカ 豊田 正昂				
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
午前		マスタ トモミ 増田 友美(群大)				
内分泌・代謝内科 内	午前		ヒラガ ハルナ 平賀 春菜(群大) (内分泌・代謝内科)	オオサキ アヤ 大崎 綾(群大) (内分泌・代謝内科)	カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内 科)	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大) (内分泌・代謝内科)
内科 Walk in 外来	午前	ワタナベ サトル/オオスキ ユウジ 渡邊 寛/大貫 祐史 ミハラ マサヒロ/サイレンジ ユキコ 三原 正大/西連寺 由起子	マツモト モリオ/サイトウ アキオ 松本 守生/斎藤 明生 ナカヤマ ケイタ/イリウチシマ ヒロノ 中山 敬太/入内島 裕乃	ナガシマ タモン/フルヤ ケンスケ 長島 多間/古谷 健介 キムラ ユウコウ/サトウ ヒロコ 木村 有宏/佐藤 洋子		オオサキ タカシ/オチアイ マイ 大崎 隆/落合 麻衣 ムラタ ケイスケ/トヨダ マサタカ 村田 圭祐/豊田 正昂
小児科 (重心のみ・予約制)	午後			イノウエ フミカ (第1・3・5週) 井上 文孝(重心) シミズ ノブユキ (第2・4週) 清水 信三(重心)		
血液内科	午前	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第2週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サウムラ モリオ 澤村 守夫	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナガシマ ヨシミ 中島 良実	ナガシマ タモン 長島 多間	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	カナヤマ ユウキ 金山 雄樹(群大)	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之		アダチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/クワコ ケイコ 中村 勇司/桑子 慧子
	午後	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ/カミヤマ タカヤ 松浦 正名/桑子 慧子/神沼 拓也				ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 (注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)  
TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
循環器外科	午前				サカタ キミマサ 坂田 公正(北関)(第1週) ナカシマ クニキ 中島 邦喜(北関)(第3週)	
消化器外科	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		マキ シゲオ 真木 茂雄	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前					ヤマキ エイ/オノザリリョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後14時~					アイシマ カオル 相島 薫(群大)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後					イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午前(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロモデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科(予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	イイツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後		イイツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	オカモト コウジチ (第1.3.5週) オオマエ ヒロアキ 大前 洋明(群大) (第2.4週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知			カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士		タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10:00まで	ツジ コウスケ 辻 裕亮	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ツジ コウスケ 辻 裕亮	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10:00まで				ミヤオ タケシ 宮尾 武士	
	午前10:00まで					ドイ コウキ 土肥 光希(群大)
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アオヤマ クミ 青山 久美
	午後(予約)	アオヤマ クミ 青山 久美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アオヤマ クミ 青山 久美
	午前	アオヤマ クミ 青山 久美	イシザキ マユ(第2.4週) 石崎 真由(群大)	アオヤマ クミ 青山 久美	アオヤマ クミ 青山 久美	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前	サカタ サトシ 坂田 慧(群大)	グンダイ イシ 群大 医師 (偶数月担当) ムカイ リョウ 向井 亮(群大) (奇数月担当)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大)		
	午後(予約)					
	午前	ムカイ リョウ 向井 亮(群大)				

## セカンドオピニオン担当医表 (令和4年1月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	小林 光伸	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

### 患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

### がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。  
担当:ソーシャルワーカー  
電話:0279-23-1010(代表)  
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。  
E-mail:207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

## 看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

### 看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

### 編集後記

新年、あけましておめでとうございます。本年もウィズをよろしく申し上げます。

さて、第104号のウィズはいかがだったでしょうか?新年号ということで、各職場からの抱負を掲載させていただきました。

昨年の東京2020オリンピック・パラリンピックの興奮が冷めやらぬうちに北京オリンピック・パラリンピックが開催される予定となっています。2年連続でオリ・パラが楽しめるのは不思議な感覚でもありますが、日本選手のメダル獲得の期待も膨らむところです。

しかしながら、COVID-19の新型オミクロン株が猛威をふるい感染者数もうなぎのぼりとなっています。基本的な感染管理(石鹸による手洗いの励行、マスクの着用、三密の回避)が重要であることは間違いありません。スポーツも感染管理も基本が大事ということです。寒い季節でもありますので、ご自愛ください。(萩原 隆)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<https://shibukawa.hosp.go.jp>